ヒューマングループ広報担当 https://www.athuman.com
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1F

No.21-000091HG
2021 年 12 月 13 日
ヒューマンホールディングス株式会社

～誰もが自分らしく生きる・働く社会を目指す～『WE ALL HUMAN プロジェクト』第 2 弾

「各年代の仕事観の変化とキャリア形成に関する意識調査」

転職は「自己責任」でキャリアの孤立!?約 4 割のビジネスマンはキャリアの新しい挑戦を"誰にも相談しない"
転職を検討中でも、具体的なアクションは起こせていないビジネスパーソンは 6 割以上

ヒューマンホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤朋也、以下当社）は、自分らしく生きる・働く社会を目指す『WE ALL HUMAN プロジェクト』を推進しています。この度、プロジェクト第 2 弾として東京都・愛知県・大阪府に住む 20~60 代のビジネスパーソン合計 600 名を対象に、「各年代の仕事観の変化とキャリア形成」に関する意識調査を実施しました。以下、本調査のサマリーとなります。

【調査結果サマリー】

■各年代の「仕事観の変化」について

・ 働く上での価値観の変化、社会人になる前と後で「やりがい」から「働きやすさ」重視へ
・ 各年代で「やりがい重視」派と「働きやすさ重視」派の割合が変化

■各年代の「キャリア形成」について

・ 転職を考え始める時期が若年化傾向に！今や若手社員の 2 人に 1 人が転職を考える時代に
・ 転職を検討中でも具体的なアクションは起こせていないビジネスパーソンは 6 割以上
・ 転職は「自己責任」でキャリアの孤立が進む日本!?…約 4 割のビジネスパーソンはキャリアの新しい挑戦を誰にも相談しない
・学び直しへの意識が高まる中、学び直し＝資格勉強を重視しているビジネスパーソンが 7 割

当社は、経営理念「為世為人」、バリュープロミス「SELFing」を掲げ、社会と人々に貢献すべく、人を育て、世に送り出す事業を展開し、社会課題の解決に取り組んでまいりました。本プロジェクトを通して、人種・国籍・年齢・性別を問わず、すべての人が"自分らしく"生きる・働く社会の実現を目指してまいります。

■調査概要

調査対象：20～60 代のビジネスパーソン（男性/女性） 600 名
調査エリア：東京都・愛知県・大阪府
調査方法：インターネット調査
調査期間：2021 年 11 月 27 日～同年 11 月 28 日

※本リリースの内容の転載にあたりましては、出典として「ヒューマンホールディングス調べ」という表記をお使い頂けますようお願い申し上げます。

■本件に関するお問い合わせ■　ヒューマングループ 広報担当　原、若林、平
TEL：080-4170-3665（平）/070-1423-3605（原）　E-mail：kouhou@athuman.com

ヒューマングループ広報担当 https://www.athuman.com
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1F

■各年代の「仕事観の変化」について

・働く上での価値観の変化、社会人になる前と後で「やりがい」から「働きやすさ」重視へ

Q. あなたが社会人として働く上で重要視している（していた）ことについてお伺いします。
社会人になる前/なった後でどのようなことを重要視していましたか。（n＝600s／MA）

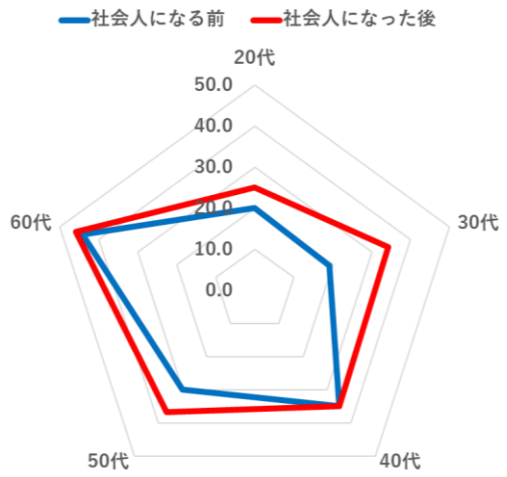
入社前		
1 位	やりたい仕事であること	35.3%
2 位	給料が高いこと	34.3%
3 位	職場の雰囲気が良いこと	32.8%

入社後		
1 位	職場の雰囲気が良いこと	40.2%
2 位	給料が高いこと	32.5%
3 位	やりたい仕事であること	29.7%

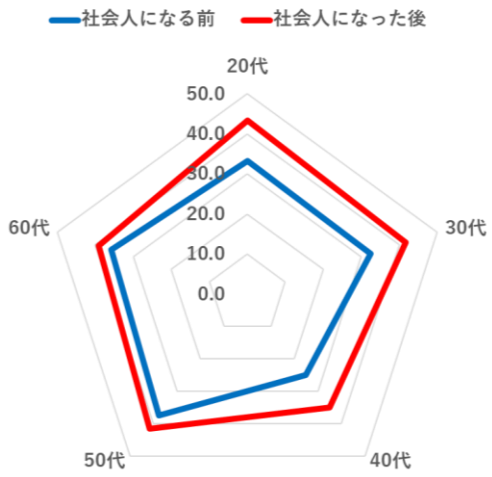
社会人になる前と後で働く上で重要視している（していた）ことを調査したところ、社会人になる前では、第 1 位 やりたい仕事であること、第 2 位 給料が高いこと、第 3 位 職場の雰囲気が良いこと、社会人になった後では第 1 位 職場の雰囲気が良いこと、第 2 位 給料が高いこと、第 3 位 やりたい仕事であること がランクイン。社会人になる前と後で「やりがい」から「働きやすさ」重視へ変化していることが分かりました。

・各年代で「やりがい重視」派と「働きやすさ重視」派の割合が変化

やりたい仕事であること



職場の雰囲気が良いこと



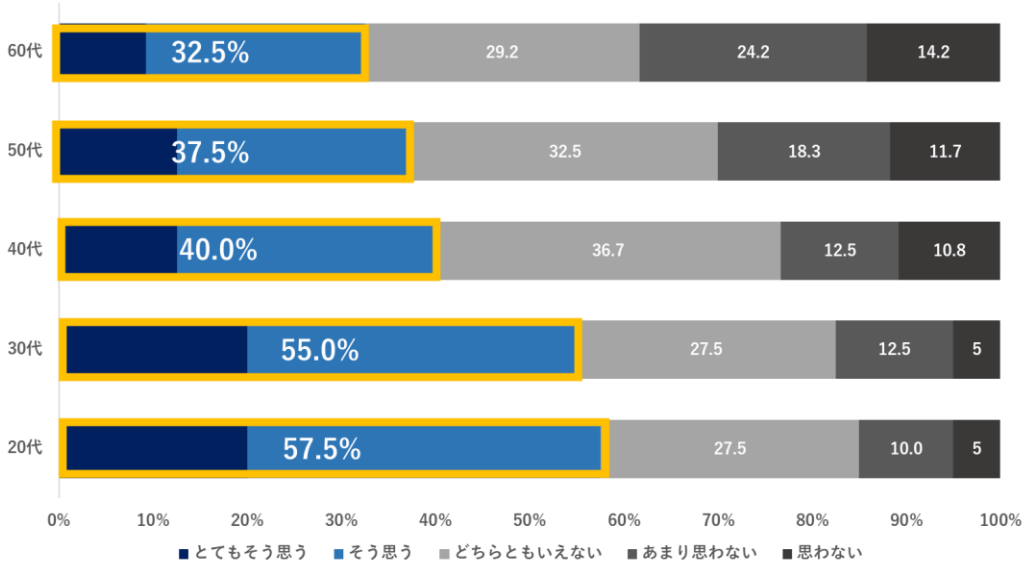
社会人になった後の働く上で重視していることについて、年代別で見てみると、「やりがい」から「働きやすさ」に変化する傾向が強いのが若手社員。一方で、中堅以降、特にベテラン社員は「働きやすさ」を求める割合が増えるものの、依然として「やりがい」を重要視している割合が変わらず多いということが分かりました。全年代で「働きやすさ」を求める傾向にありますが、社会人キャリアを積んでいくほど仕事でのやりがいを重視していることがわかりました。

ヒューマングループ広報担当 https://www.athuman.com
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1F

■各年代の「キャリア形成」について

・転職を考え始める時期が若年化傾向に

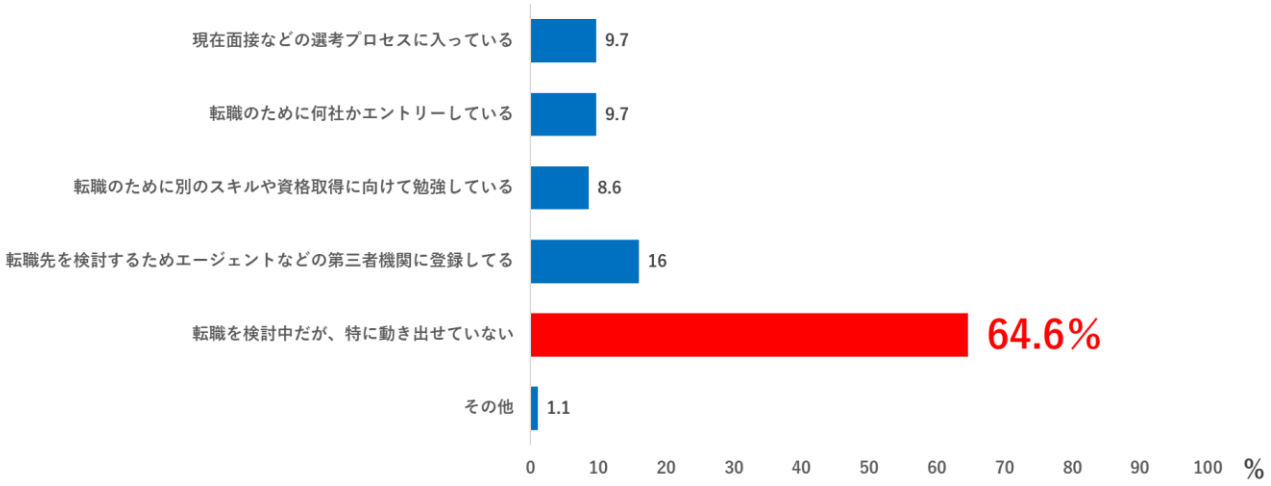
Q.あなたの若手社員時代（入社1～3年目）に、ご自身を含めて周りで転職を考えている人は多くいたと思いますか。
（n=600s/SA）



入社 1~3 年目に自身を含めた周りで転職を考えている人が多くいたか調査したところ、20 代の 57.5%が「とてもそう思う・そう思う」と回答した一方で、60 代は 32.5%が「とてもそう思う・そう思う」と回答しました。年代が下がるにつれて転職を考え始める時期が早まっていることが明らかになりました。

・転職を検討中でも具体的なアクションは起こせていないビジネスパーソンは６割以上

Q.現在、転職についてアクションを起こしていますか。当てはまるものをいくつでもお知らせください。
（n＝175s／MA）

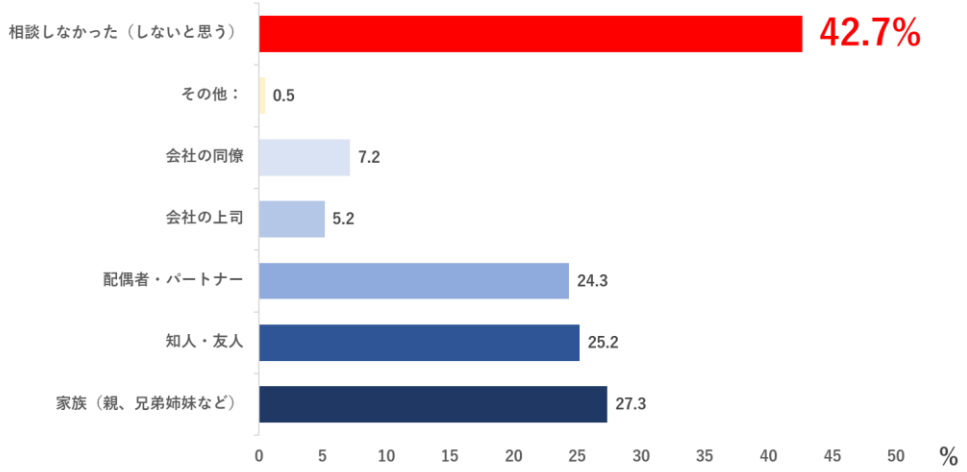


現在転職を検討している人のうち、転職に向けて何かアクションを起こしているか調査したところ、64.6%の人が、「転職を検討中だが、特に動き出せていない」と回答。6 割以上の人が転職をしたいと望む一方、一歩踏み出せていない状況であることが分かりました。

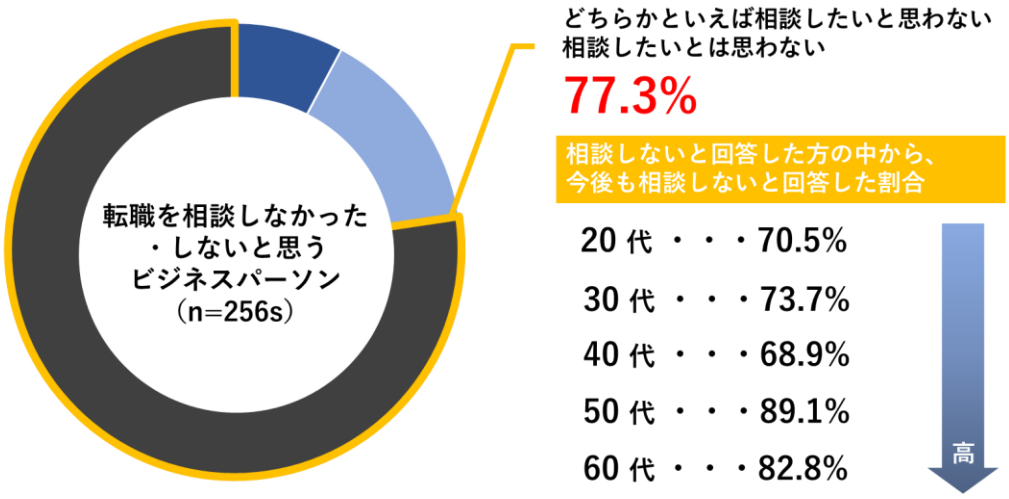
ヒューマングループ広報担当 https://www.athuman.com
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1F

・転職は「自己責任」でキャリアの孤立!?
キャリアの孤立が進む日本…約 4 割のビジネスマンはキャリアの新しい挑戦を誰にも相談しない

Q. あなたご自身のキャリアについて新しい挑戦を考えた際、専門家（エージェントやハローワークなど）以外では、どのような相手に相談しましたか。いくつでもお知らせください　（n＝600s／MA）



Q. ご自身のキャリアについて、今後新しい挑戦を考える際、相談してみたいと思いますか。



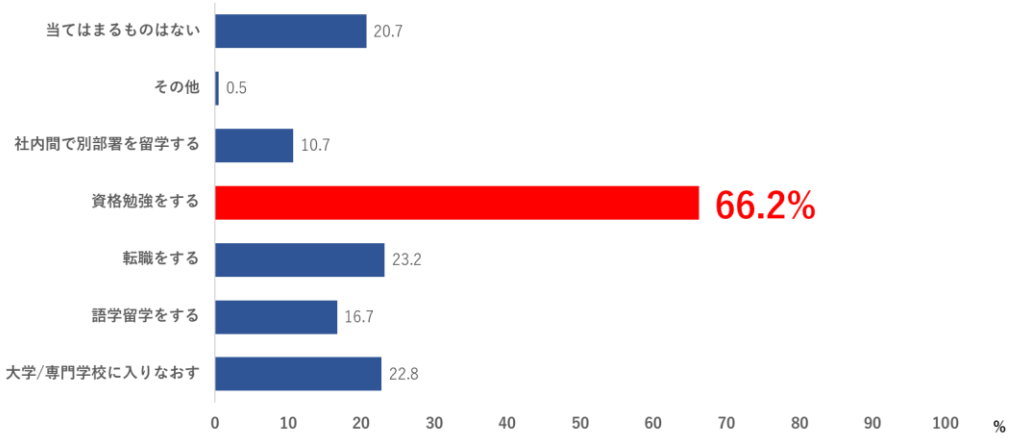
あなたがご自身のキャリアについて新しい挑戦を考えた際、誰に相談するかを質問したところ、約 4 割が「（誰にも）相談しなかった」と回答。キャリアについて誰にも相談しづらい状況である「キャリアの孤立」が多く見られました。加えて、相談しなかったと回答した方の約 8 割が、今後も新しいキャリアの挑戦を考えるときに相談はしないと答えました。

全年代を通して、キャリアの新しい挑戦に対して相談しない割合が多く、特に年代別でみると「キャリアの孤立」はベテランほど高い傾向にあることもわかりました。

ヒューマングループ広報担当 https://www.athuman.com
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1F

・学び直しへの意識が高まる中、学び直し＝資格勉強を重視しているビジネスパーソンが約 7 割

Q. あなたが学びなおしに当てはまると思うものをいくつでもお知らせください（n＝600s／MA）



83.5%のビジネスパーソンが、学び直しは必要だと感じている一方で、学び直し＝資格勉強と回答した人は 71%にも上りました。多様な学び直しがある一方で、資格勉強が重要と考えるビジネスパーソンが多いことがわかりました。

【WE ALL HUMAN プロジェクト 第 2 弾「100 歳までのロードマップ」】

本プロジェクトでは、変わりたいと願う人の一歩を後押ししつつ、人々に時代を生き抜くスキルを提供し、多様化する価値観を尊重・共存させながら、人種・国籍・年齢・性別問わず誰もが自分らしく生きる・働く社会の実現を目指しています。

今回の「各年代の仕事観の変化とキャリア形成に関する意識調査」の結果を受け、やりたい仕事や必要なスキルをみつけるための道標「100 歳までのロードマップ」を公開しました。多くの人々が 2022 年の働き方と人生 100 年時代のキャリアを考えていく上での一助になればと考えています。

100 歳までのロードマップ：https://www.athuman.com/special/roadmap
プロジェクト特設サイト： https://www.athuman.com/special/weallhuman/

【ヒューマンホールディングスについて】

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、美容、スポーツ、IT と多岐にわたる事業を展開しています。1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、教育を中心とする各事業を通じて、教育格差、労働力不足、高齢化社会、待機児童問題など、時代とともに変化するさまざまな社会課題の解決に取り組み、独自のビジネスモデルを展開してきました。人と社会に向き合い続けてきたヒューマングループは、いま世界全体で達成すべき目標として掲げられた SDGs（持続可能な開発目標）にも積極的に取り組んでいきます。SDGs への貢献を通じて、「為世為人」の実現を加速させ、より良い社会づくりに貢献していきます。

●ヒューマンホールディングス WEB サイト：https://www.athuman.com/

会社概要

ヒューマンホールディングス株式会社

●代表者：代表取締役社長　佐藤　朋也
●所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階
●資本金：12 億 9,900 万円　●URL：https://www.athuman.com/

■本件に関するお問い合わせ■　ヒューマングループ 広報担当　原、若林、平
TEL：080-4170-3665（平）/070-1423-3605（原）　E-mail：kouhou@athuman.com